様式第2号

農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー登録票（基本情報）

613　　令和　8年　4月　1日現在

①	ふりがな 氏名	いなほ　たいち 稲穂　太一
④ 所属先	所属先名称	合同会社東北野生動物保護管理センター
	役職名	技術員
⑥ 専門分野 ※該当に✓を記入		☑ 捕獲手法　☑ 侵入防止技術　☑ 周辺環境整備　☑ 地域合意形成　☑ データに基づく計画立案 ☑ 野生動物管理（生息調査含む）　☑ ICT機器の活用（捕獲通知等）　☐ 処理（焼却・減容化） ☐ その他（　　）
⑦ 対象鳥獣 ※該当に✓を記入		☑ シカ　☑ イノシシ　☑ サル　☑ クマ（ツキノワグマ） ☑ ハクビシン　☑ アライグマ　☐ アナグマ ☐ カラス　☐ カモ　☐ ヒヨドリ　☐ スズメ　☐ ムクドリ ☐ その他鳥獣（　　）
⑧ 対応可能地域 ※該当に✓を記入		☐ 全国　☐ 北海道　☑ 東北　☑ 関東　☐ 北陸　☑ 東海 ☐ 近畿　☐ 中国　☐ 四国　☐ 九州　☐ 沖縄 ☐ その他※特定の都道府県、地域（　　）
⑨ 免許、資格及び登録状況 ※該当に✓を記入		☑ 狩猟免許　（ 銃：取得年 R　7 年 、 わな：R　7 年 ） ☐ 鳥獣プロデータバンク　（☐ 鳥獣保護管理プランナー　☐ 鳥獣保護管理捕獲コーディネーター　☐ 鳥獣保護管理調査コーディネーター） ☑ 鳥獣管理士（　2　）級 ☐ ジビエ利活用コーディネーター ☐ その他（　　）

農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー登録票（活動実績）

613　　令和　8年　4月　1日現在

⑫活動実績	
活動期間	①令和5年4月～現在
地域	①埼玉県日高市
対策の種類 ※該当に✓を記入	☑ 捕獲手法　☑ 侵入防止技術　☑ 周辺環境整備　☑ 地域合意形成　☑ データに基づく計画立案 ☑ 野生動物管理（生息調査含む）　☐ ICT機器の活用（捕獲通知等）　☐ 処理（焼却・減容化） ☐ その他（　　）
対象獣種 ※該当に✓を記入	☑ シカ　☑ イノシシ　☐ サル　☐ クマ（ツキノワグマ・ヒグマ） ☐ ハクビシン　☑ アライグマ　☐ アナグマ ☐ カラス　☐ カモ　☐ ヒヨドリ　☐ スズメ　☐ ムクドリ ☐ その他鳥獣（　　）
活動の内容	地域住民らと、被害対策の普及啓発をした。具体的には、回覧板作成、集落点検、カメラトラップ調査、捕獲手法の検討、捕獲データ分析、アライグマの食害を受けているトウキョウサンショウウオの保全等、それらの結果を行政担当者や地域住民に共有した（詳細は埼玉西武アライグマ対策協議会HPを参照）。一部を抜粋すると地域住民に対し、イノシシとアライグマに有効な電気柵の設置方法と現状の電気柵の改善点を助言指導した。また、アライグマの捕獲従事者に錯誤捕獲の少ないわなの紹介と効率的な捕獲方法を助言した。

⑫活動実績	
活動期間	①②令和7年7月～令和8年3月
地域	①福島県桑折町、②福島県相馬市
対策の種類 ※該当に✓を記入	☐ 捕獲手法　☐ 侵入防止技術　☐ 周辺環境整備　☐ 地域合意形成　☑ データに基づく計画立案 ☑ 野生動物管理（生息調査含む）　☑ ICT機器の活用（捕獲通知等）　☐ 処理（焼却・減容化） ☐ その他（　　）
対象獣種 ※該当に✓を記入	☐ シカ　☐ イノシシ　☑ サル　☐ クマ（ツキノワグマ・ヒグマ） ☐ ハクビシン　☐ アライグマ　☐ アナグマ ☐ カラス　☐ カモ　☐ ヒヨドリ　☐ スズメ　☐ ムクドリ ☐ その他鳥獣（　　）
活動の内容	各地域の鳥獣担当者を対象に、ニホンザルの管理の考え方となる「群れ管理」について説明するとともに、ニホンザルのメス個体にGPS首輪を装着し、被害対策の提案を行った。